

腎生検を受ける患者さんへ



患者名	様	主治医	担当看護師				
経過	入院日(検査前日)	検査当日(検査前)	検査当日(検査後)	検査後1日目	検査後2日目	検査後3日目	検査後4～9日目(退院または治療継続)
日付	/	/	/	/	/	/	～
患者の達成目標	・ 検査に対し心身の準備ができる		・ 検査後の合併症(穿刺部からの出血、血尿、発熱)がない				・ 治療方針(退院または治療継続)が決定し理解できる
治療処置		・ 心電図モニターを装着し、ベッド上にうつ伏せになります ・ 静脈血検査予防のため、弾性ストッキングまたはフットポンプを付けます	・ 検査後頻回に血圧測定、検温を行い、痛みの有無などを確認します 	・ 朝7時頃検温を行います ・ 朝、医師が針を刺した部位の絆創膏を交換します		・ 針を刺した部位の絆創膏を剥がします	
検査	・ 採血、検尿、レントゲン、心電図があります	・ 朝6時に採血、検尿があります	・ 検査4時間後に採血があります	・ 朝6時から蓄尿が始まります 蓄尿びんに尿を溜めてください	・ 朝6時に蓄尿は終了します		
薬剤	・ 薬剤師が普段飲んでいるお薬の確認をします ・ 血がさらさらになるお薬を飲んでいませんか	・ 中止薬についてはご説明します ・ 中止薬以外の朝食後薬は6時に飲んでください ・ 点滴を開始します	・ 内服薬については、別途ご説明します ・ 夕方まで点滴が続きます 				
食事	・ 治療食がです 	・ 朝から飲んだり食べたりできません(薬を飲む程度の飲水は可能です)	・ 寝たまま昼食、夕食を食べます	・ 治療食がです			
排泄	・ 検査時希望があれば尿管を入れますので、事前にお知らせください	・ 検査前にトイレを済ませてください ・ 事前に希望された方に尿管を入れます	・ 検査4時間後、 時 分 までに排尿がなければ尿管を入れて採尿し、血尿の有無を調べます	・ 安静解除後、トイレに行けます ・ 朝6時から蓄尿を開始します 蓄尿びんに尿を溜めてください	・ 蓄尿びんに尿を溜めてください	・ 蓄尿は朝6時に終了します	・ 特に制限ありません
安静・活動	・ 特に制限はありません	・ 特に制限はありません ・ 検査開始から終了まで、うつ伏せになります	・ 針を刺した部分に砂のうを2個当てた状態で仰向けになります ・ 翌朝7時までベッド上安静です ・ 検査6時間後、 時 分 に2kgの砂のうを1個除去します ・ 検査10時間後、 時 分 に1kgの砂のうを1個除去します ・ 身体の向きを変える場合は看護師が手伝います	・ 朝の検温後、トイレ・洗面所まで歩行できます(最初は看護師が付き添います)	・ 病棟内を歩けます 	・ 病院内を歩けますが、階段は使用しないでください 	
清潔	・ シャワー浴ができます	・ 入浴できません		・ 絆創膏交換後、シャワー浴できます	・ シャワー浴できます (男性:月・水・金、女性:火・木・土)		
患者・家族への説明	・ 医師が治療について説明します ・ 同意書が必要です ・ 24時間蓄尿の方法について説明します ・ 転倒、転落に注意して下さい(退院まで)		・ 痛みがある時や、腰のあたりに濡れた感じがする時は、看護師にお知らせください	・ 検査後2週間は、腰を強くひねる動作、腹圧をかける動作(しゃがんだ姿勢での排泄、重い荷物を持ち上げる等)、階段の上り下り、激しい運動、は避けてください	・ 医師が今後の検査予定や治療方針について説明します ・ 医師、看護師、薬剤師が退院後の生活やお薬に関する説明をします		

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2025/03 改訂